

# 事務事業評価表

平成27年度【26年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目03 環境学習推進事業					
予算区分	款	03	民生費		所属	環境政策課
	項	04	環境保全対策費			
	目	01	環境保全対策総務費		連絡先	0594-24-1437
	細目	005	スマートエネルギー構想普及事業費			

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
市域の小学生		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
申込のあった小学校で環境学習出前講座を実施する。 ・講義(1時限) 地球温暖化、エネルギー、省エネに関する講座 ・参加型学習(2時限) 風力発電工作教室 省エネルギー教室		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
小学生が出前講座を受講することで電気の大切さを体感し、個々の省エネ意識を高めていけば、その効果は家族を通じて大人へも波及していくことが期待できる。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度当初	
対象指標	市域の全小学校数	校	-	28	28	28	
活動指標	出前講座の実施小学校数	校	-	14	10	12	
成果指標	出前講座の実施率	%	目標値 実績値	- 35	35 50	35 36	40
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			0	310	343	639
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源			310	343	639
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.00	0.31	0.31		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

成果向上の余地はあるか。

- ある(向上)
- 維持
- なし(低下)

各小学校のニーズに沿えるよう柔軟な講座を運営し増加につなげたい。また、27年度より授業数が増える予定であり、本講座への申込数の増加に期待が持てる。